

全日通神奈川支部 第70回定期支部大会

全日通神奈川支部は2017年8月23日（水）10時より、ワークピア横浜において、代議員44名、オブザーバー11名、執行部14名、会計監査2名、青年部5名が参加し、総勢76名で第70回定期支部大会を開催しました。

冒頭、原子副執行委員長の司会で始まり、議長団には、川崎支店協議会飯塚代議員、藤沢支店協議会中鉢代議員が選出され、はじめに主催者を代表して亀崎執行委員長から挨拶がされました。来賓には全日通中央本部の山田中央副執行委員長をはじめ、多くの方々にご参加をいただきました。

議事内容は、はじめに2016年度一般経過報告を田村書記長より報告がされ、次に2017年～2018年度活動方針（案）を山上副執行委員長から提案がされました。その後、質疑討論がされ、全協議会の代議員より多くの意見・要望・質問を受け、支部が答弁をおこない、それぞれ満場一致で可決・決定されました。役員の変更については、今会計監査が退任され、木村会計監査が選出されました。岩井女性担当執行委員を新たに選出しました。最後に亀崎新執行委員長の音頭で団結ガンバローを三唱し、成功裏のうちに閉会しました。



亀崎委員長



飯塚・中鉢両議長



山田中央副委員長



佐藤代議員



木村会計監査 (新)



岩井執行委員 (新)

【委員長挨拶要旨】

向こう2年間の主要な課題となる「働き方改革」の一点に絞って、組合員へのお願いも含め挨拶されました。まず、働き方改革実現会議「実行計画」の同一労働同一賃金について、日本通運における社員制度・賃金制度改革に対し、大きな関わりをもっており、組合員が不利益とならないよう、強く中央本部に対し、意見反映していきたい。また、自動車運転者が適用除外されている、時間外の罰則付上限規制への対応として「1,000,000人請願署名」について、家族を含めた組合員への協力をお願いされました。